



政府統計

鉱山保安統計年報

〔 確 報 〕

令和2年

経済産業省産業保安グループ

説 明

1. 鉱山保安統計年報は、鉱山保安統計月報の1月号から12月号を集計したものである。

2. 図表及び災害統計に用いた符号は、次のとおりである。

「0」 鉱山災害による死傷者がいないもの。

「0.00」 小数点第3位において四捨五入しても小数点第2位に満たないもの。

「 」 該当のないもの。

3. 鉱山保安統計年報の見方

(1) 鉱山労働者数は、月末現在の在籍者数を年間で平均した数値である。なお、月別については各月末現在の在籍者数である。

(2) 稼働延人員とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働者数を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延人員、1ヶ月間の場合は月稼働延人員という。

(3) 稼働延時間とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働時間を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延時間、1ヶ月間の場合は月稼働延時間という。

(4) り災者（死傷者）とは、鉱山災害のため、業務上死傷したものをいい、業務上の疾病は含んでいない。

(5) 死亡者とは、鉱山災害のため死亡した者をいう。

(6) 重傷者とは、症状の重い者（4週間以上休業）又は2週間以上4週間未満休業の者をいう。

(7) 軽傷者とは、3日以上2週間未満休業の者をいう。

(8) 損失日数とは、実際に休業した日数を損失日数として計上するものとし、本統計年報集計時において治癒となっていない場合は医師の診断による休業日数を計上している。また、死亡は7,500日とし、医師の診断による永久完全労働不能者又は永久一部労働不能者に対しては身体障害等級に該当する損失日数を計上している。

(9) 災害率とは、鉱山災害による災害の回数、り災者数によって災害の発生頻度を表すもので、稼働延100万人当たりの災害率と稼働延100万時間当たりの災害率を算出している。

その算出方法は

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延人員}} \times 100 \text{万人}$$

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延時間}} \times 100 \text{万時間}$$

(10) 強度率とは、鉱山災害による労働日数の損失によって災害の重軽度を表すもので、稼働延1,000時間当たりの強度率を算出している。

その算出方法は

$$\text{強度率} = \frac{\text{損失日数}}{\text{稼働延時間}} \times 1,000 \text{時間}$$

目次

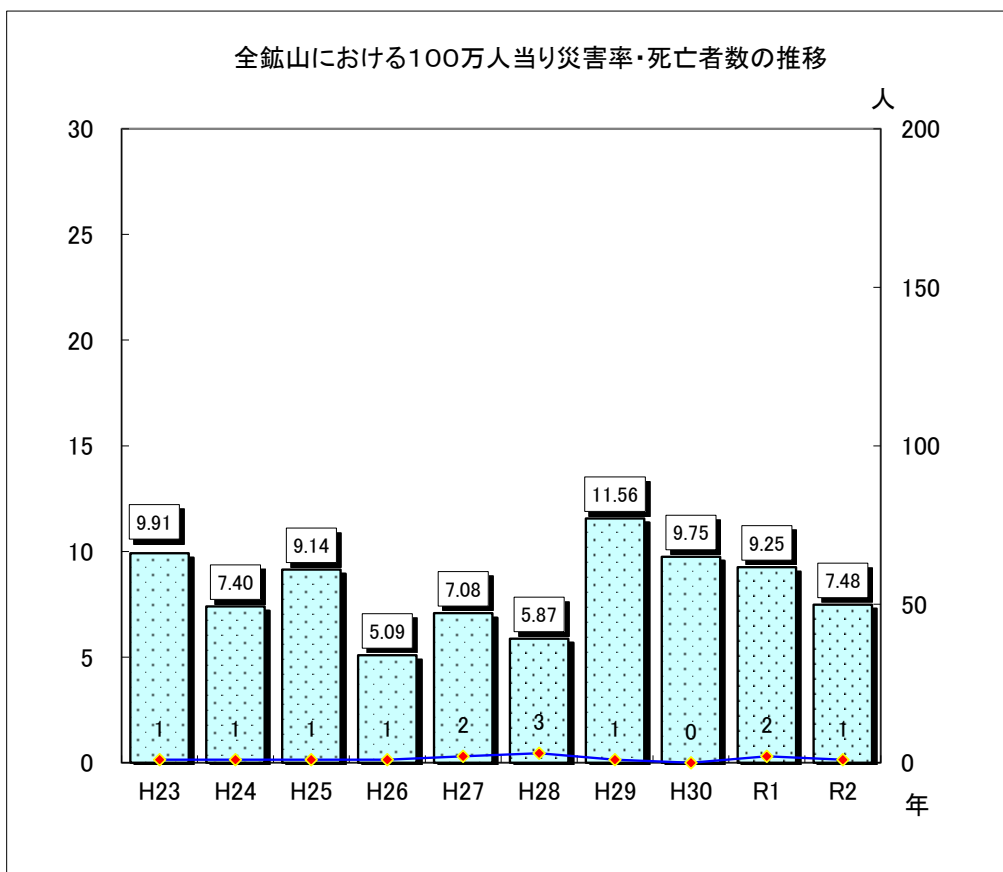
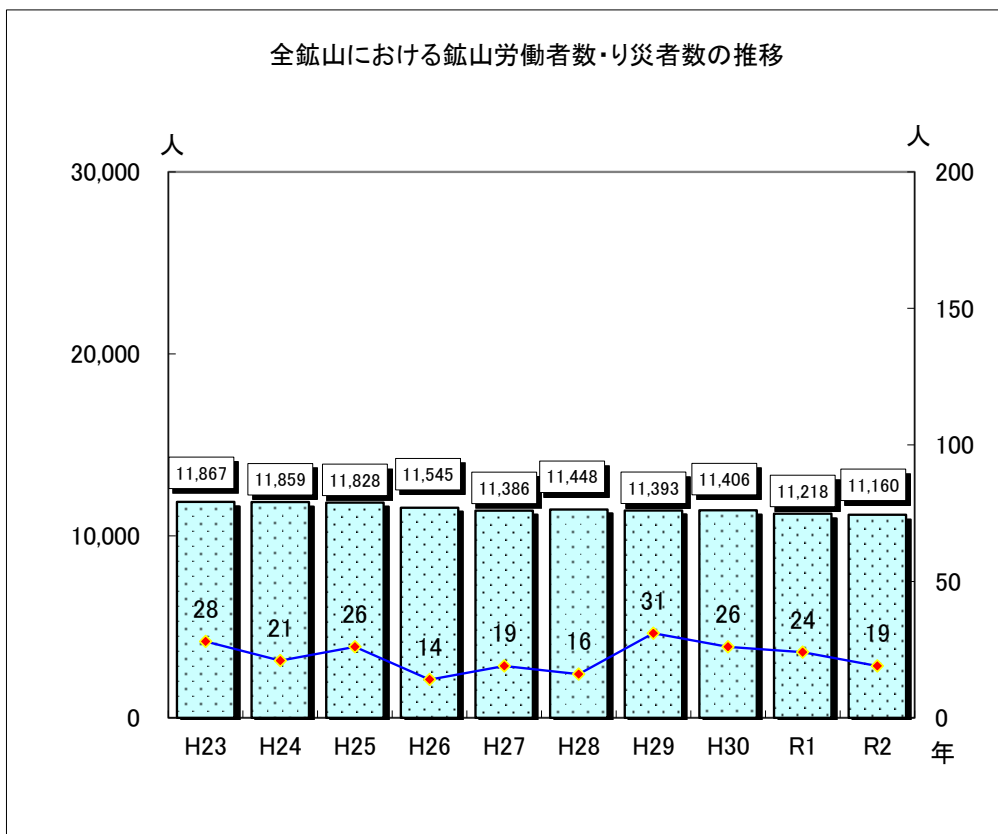
図 表

第1図	全鉱山における災害の推移	1
第2図	全鉱山における強度率の推移	2
第3図	石炭鉱山における災害の推移	3
第4図	亜炭鉱山における災害の推移	4
第5図	金属・非金属鉱山における災害の推移	5
第6図	石灰石鉱山における災害の推移	6
第7図	石油鉱山における災害の推移	7

災害統計

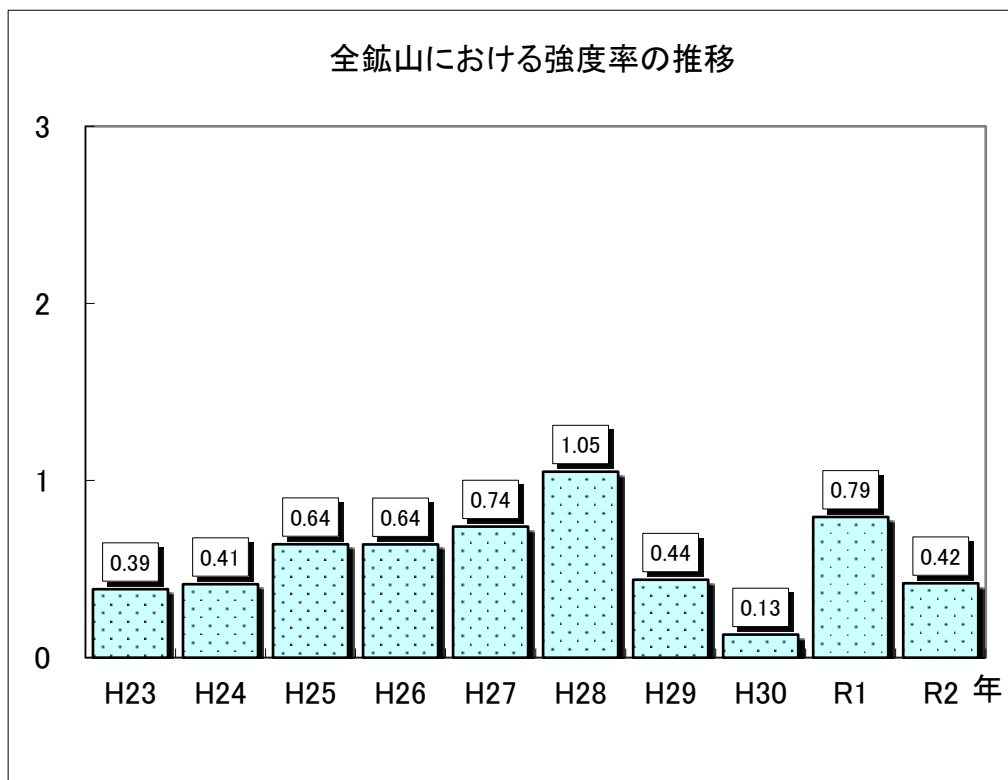
第1表	令和2年全鉱山部門別災害調	8
第2表	令和2年全鉱山月別災害調	12
第3表	令和2年石炭鉱山月別災害調	14
第4表	令和2年石炭鉱山監督部別災害調	16
第5表	令和2年石炭鉱山事由別災害調	17
第6表	令和2年亜炭鉱山月別災害調	18
第7表	令和2年亜炭鉱山監督部別災害調	20
第8表	令和2年亜炭鉱山事由別災害調	21
第9表	令和2年金属非金属鉱山月別災害調	22
第10表	令和2年金属非金属鉱山監督部別災害調	24
第11表	令和2年金属非金属鉱山事由別災害調	25
第12表	令和2年金属鉱山月別災害調	26
第13表	令和2年金属鉱山監督部別災害調	28
第14表	令和2年金属鉱山事由別災害調	29
第15表	令和2年非金属鉱山月別災害調	30
第16表	令和2年非金属鉱山監督部別災害調	32
第17表	令和2年非金属鉱山事由別災害調	33
第18表	令和2年石灰石鉱山月別災害調	34
第19表	令和2年石灰石鉱山監督部別災害調	36
第20表	令和2年石灰石鉱山事由別災害調	37
第21表	令和2年石油鉱山月別災害調	38
第22表	令和2年石油鉱山監督部別災害調	40
第23表	令和2年石油鉱山事由別災害調	41

第1図

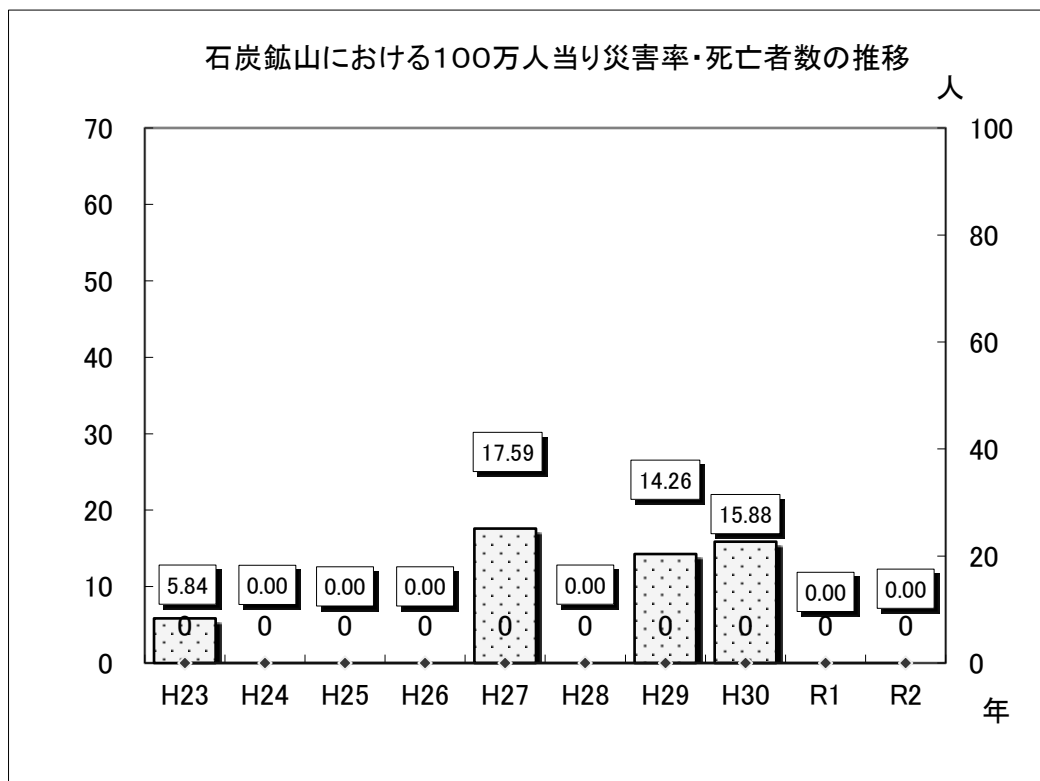
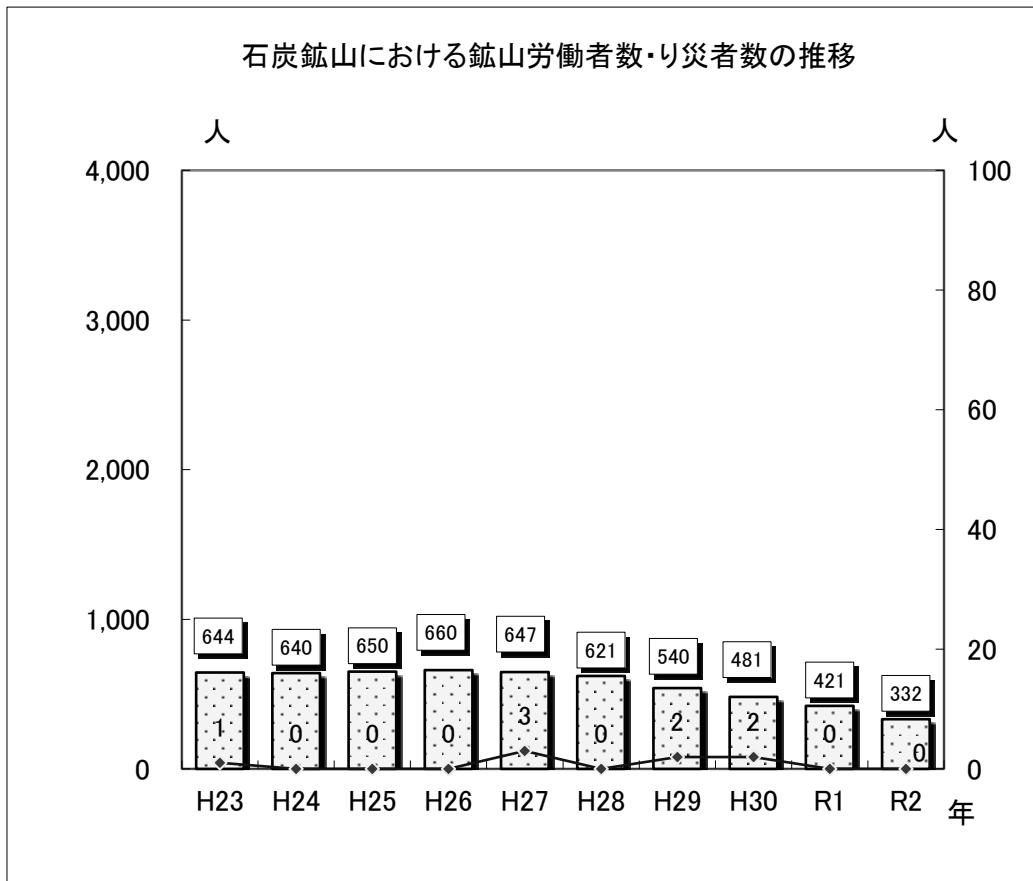


(注) 各図上段: 棒グラフ—鉱山労働者数
折れ線グラフ—り災者数
下段: 棒グラフ—稼働延100万人当り災害率
折れ線グラフ—死亡者数

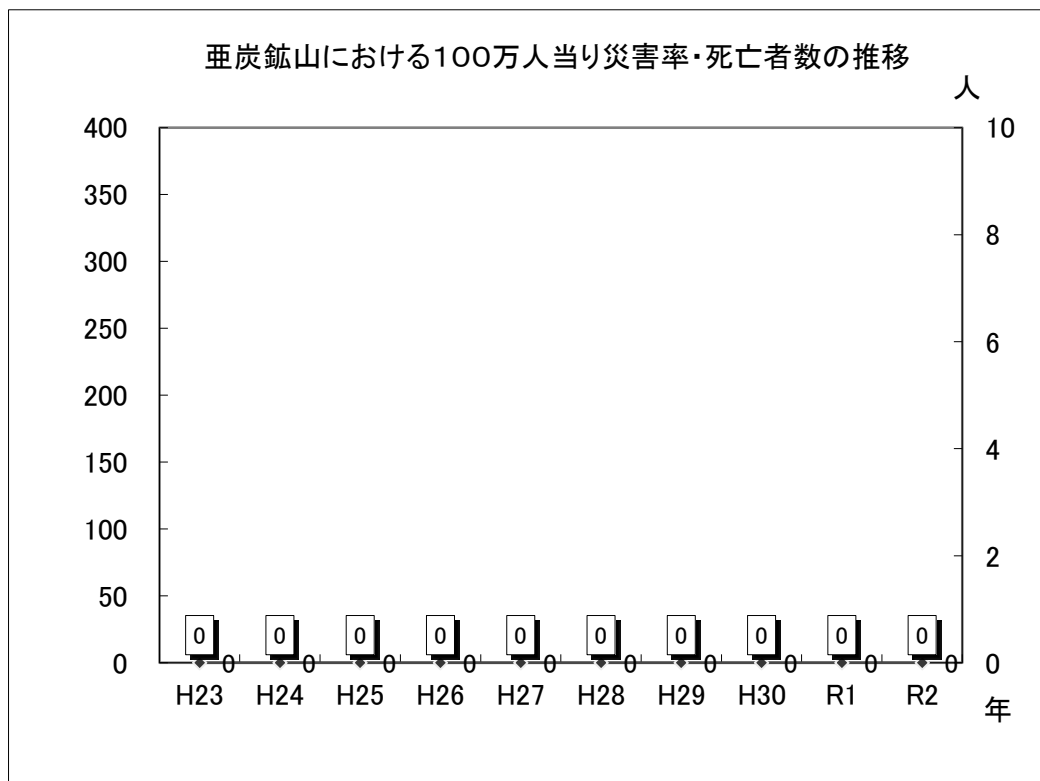
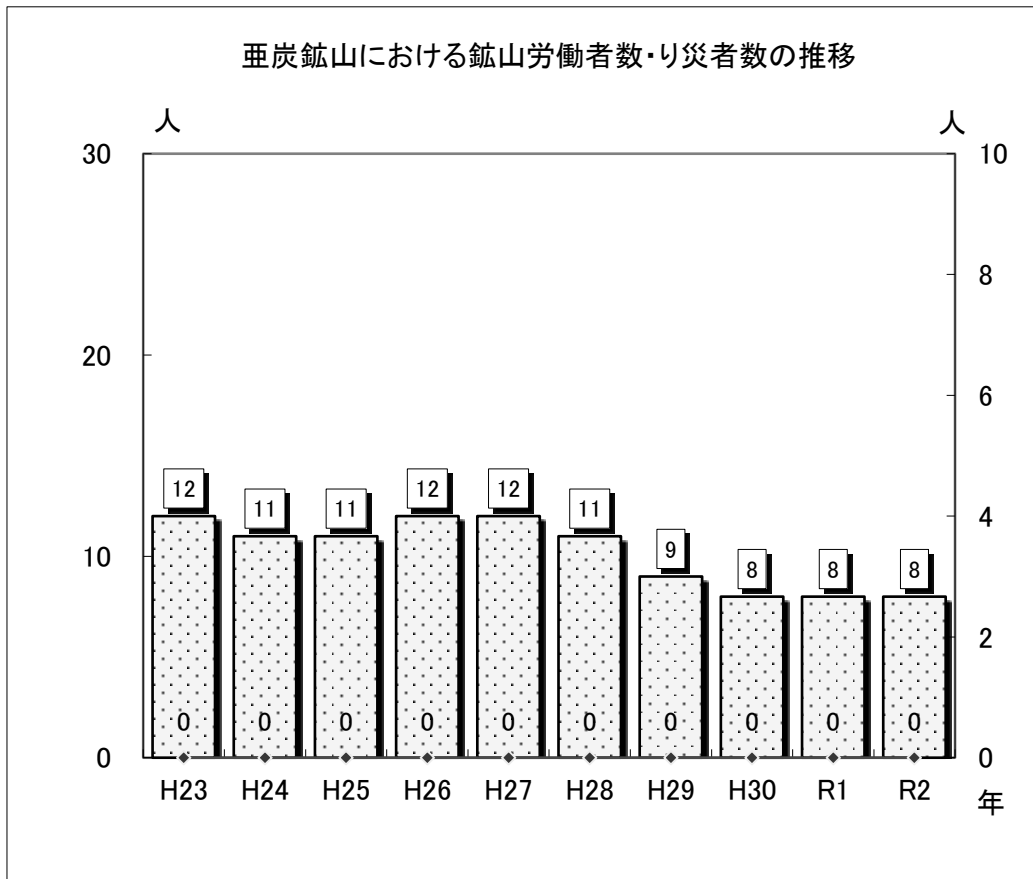
第2図



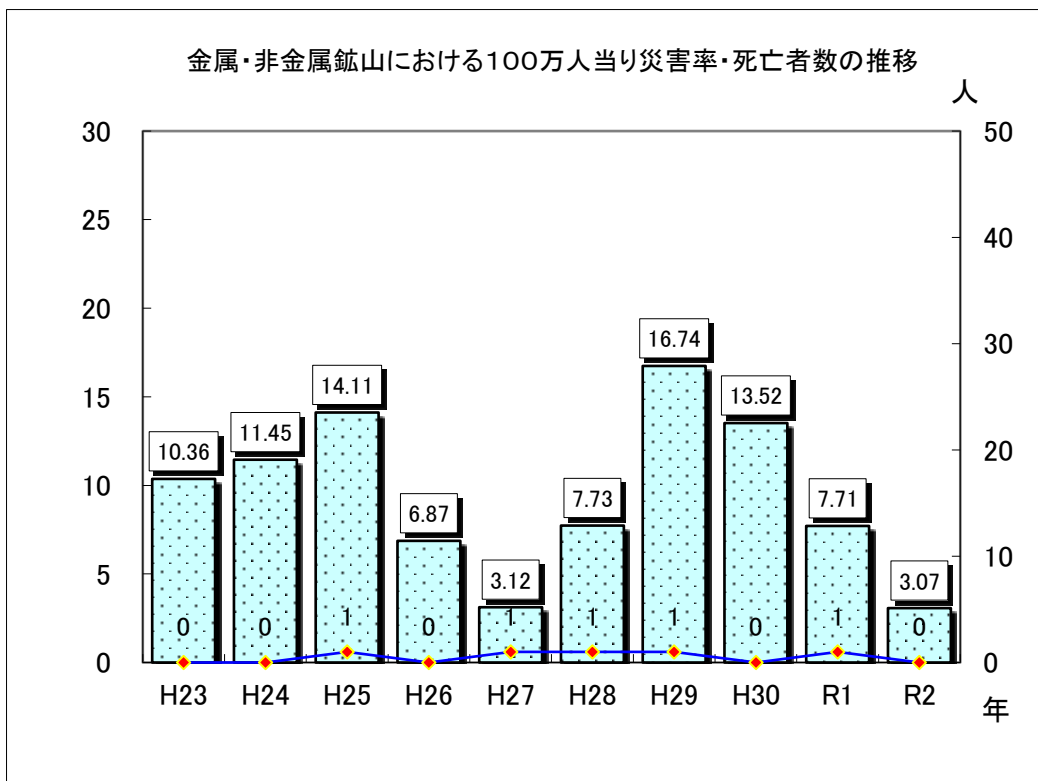
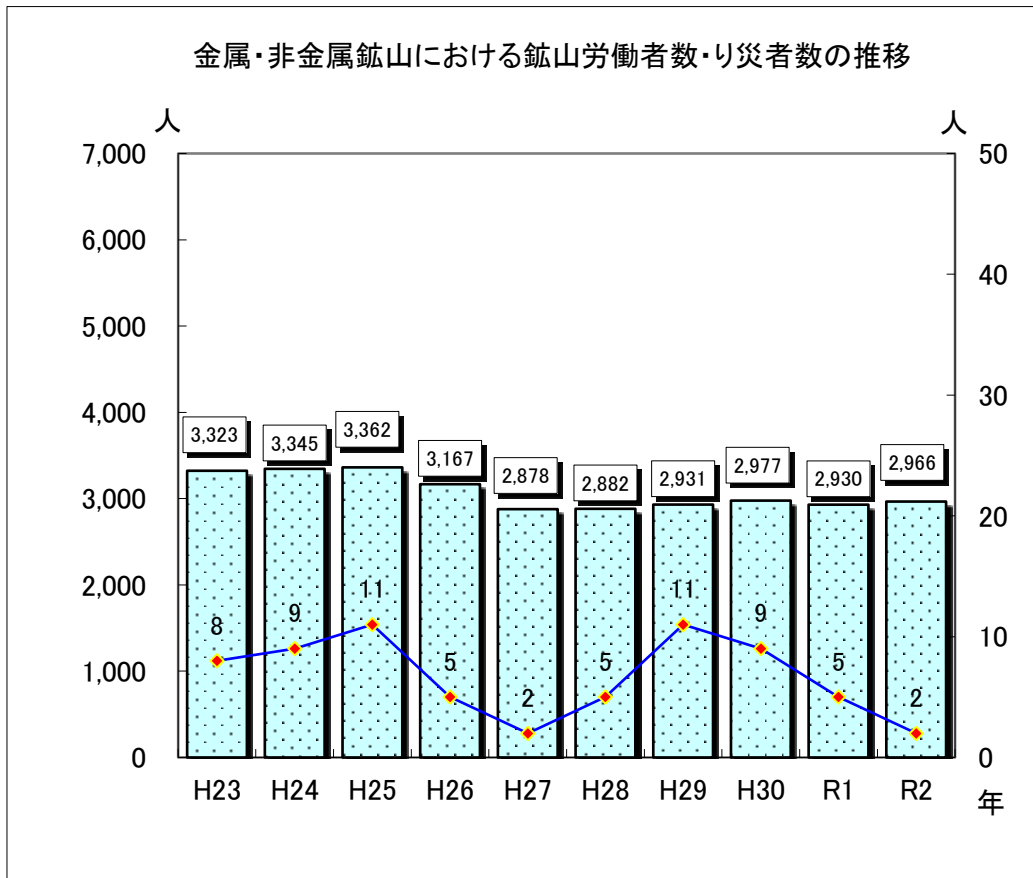
第3図



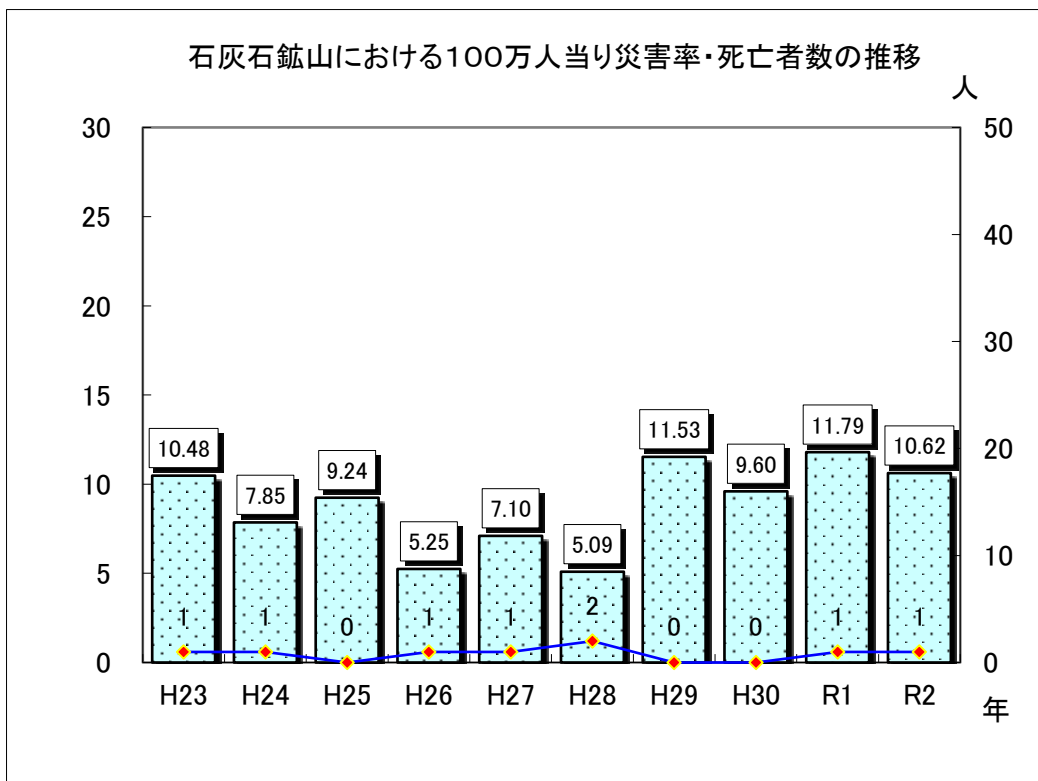
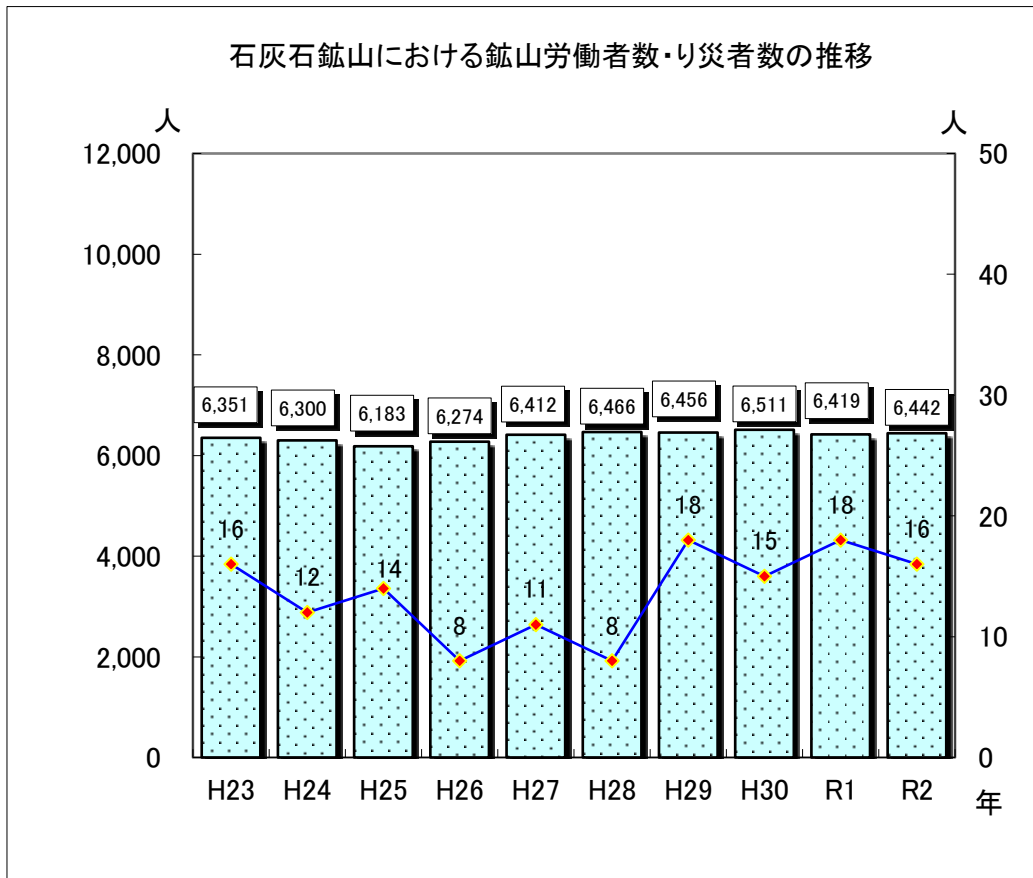
第4図



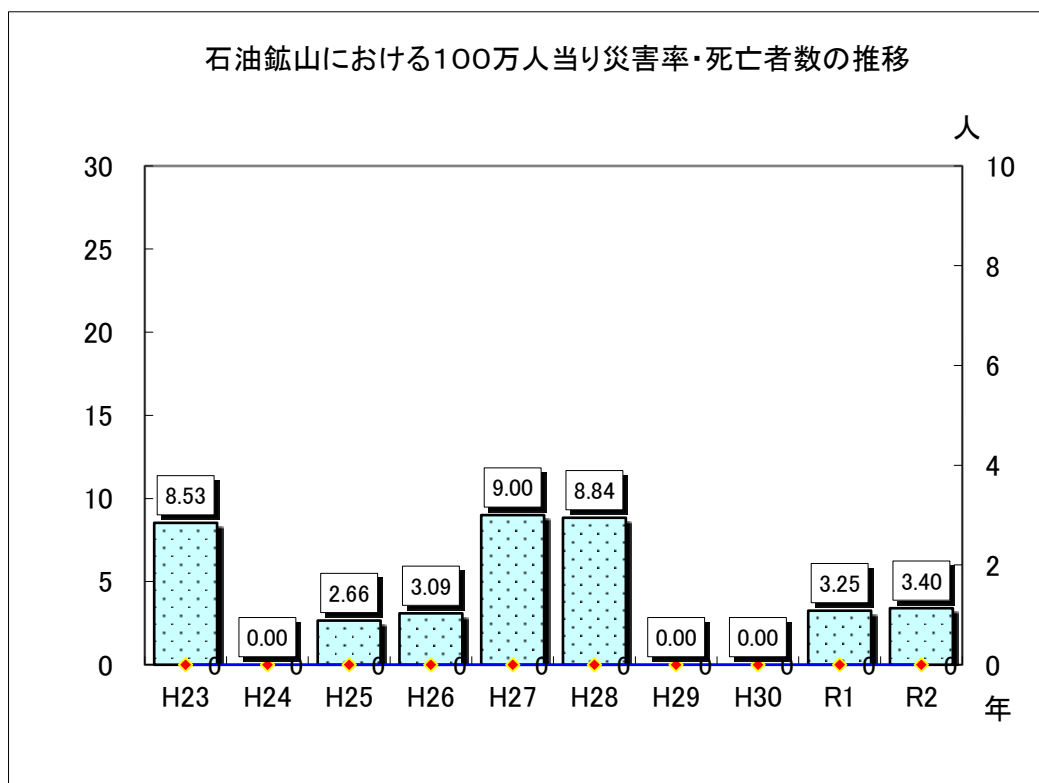
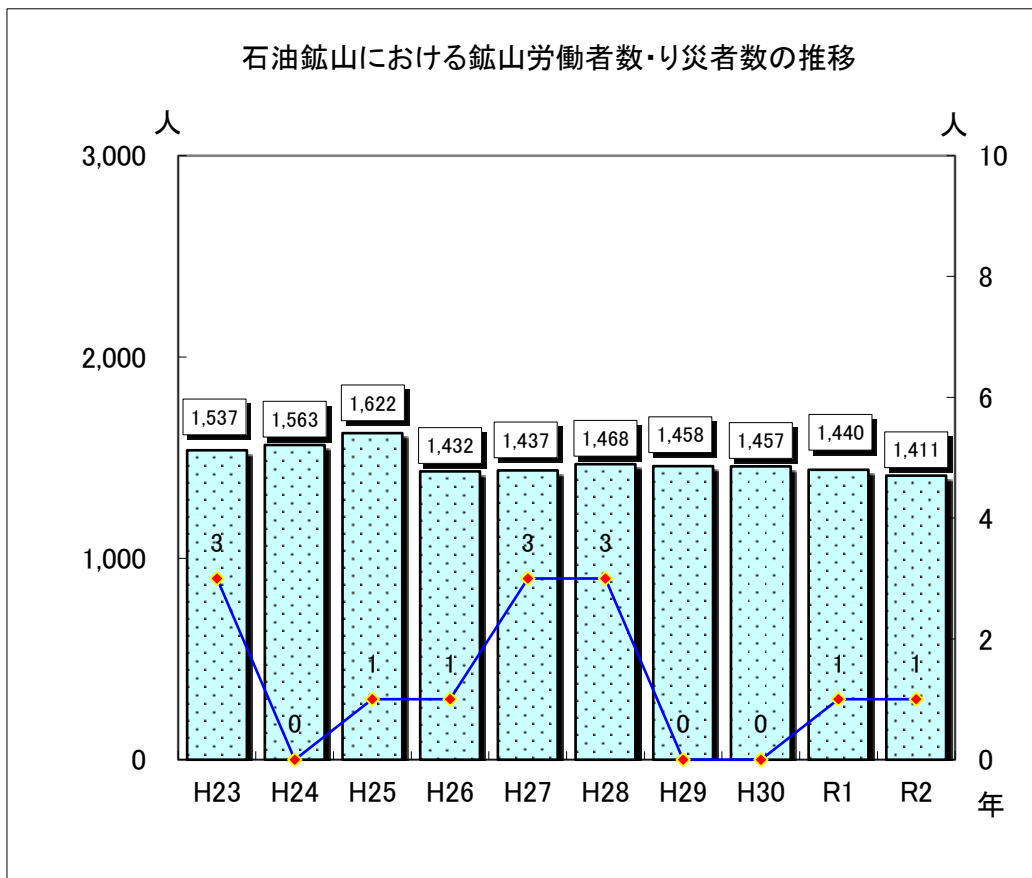
第5図



第6図



第7図



第1表 令和2年全鉱山部門別災害調

部門別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数			稼 坑内
		坑内	坑外	計	
全鉱山	466	475	10,684	11,160	108,499
石炭鉱山	9	108	224	332	28,748
亜炭鉱山	2	2	6	8	420
金属非金属鉱山	158	199	2,767	2,966	41,343
金属鉱山	28	174	1,402	1,576	35,439
非金属鉱山	130	26	1,365	1,390	5,904
石灰石鉱山	238	166	6,276	6,442	37,988
石油鉱山	59		1,411	1,411	

部門別	坑内災害					坑外災害				
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満
全鉱山	2			1		1	30	1	10	3
石炭鉱山										
亜炭鉱山										
金属非金属鉱山							5			1
金属鉱山							4			1
非金属鉱山							1			
石灰石鉱山	2			1		1	24	1	10	2
石油鉱山							1			

働 延 人 員		稼 働 延 時 間		
坑外	計	坑内	坑外	計
2,430,313	2,538,812	882,384	19,267,537	20,149,921
55,955	84,703	250,267	488,895	739,162
922	1,342	3,360	7,376	10,736
610,373	651,716	322,685	4,733,823	5,056,508
310,243	345,682	277,033	2,372,538	2,649,571
300,130	306,034	45,652	2,361,285	2,406,937
1,468,938	1,506,926	306,072	11,757,488	12,063,560
294,125	294,125		2,279,955	2,279,955

害		坑 内 外 災 害					損 失 日 数			
軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	坑内	坑外	計
				4週以上	2週以上 4週未満					
4	18	32	1	10	4	4	19	24	8,437	8,461
1	2	5			1	1	2		29	29
1	2	4			1	1	2		29	29
		1								
2	15	26	1	10	3	2	16	24	8,403	8,427
1	1	1				1	1		5	5

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違う場合があります。

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	18.43			9.22		9.22	12.34	0.41
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							8.19	
金属鉱山							12.89	
非金属鉱山							3.33	
石灰石鉱山	52.65			26.32		26.32	16.34	0.68
石油鉱山							3.40	

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	2.27			1.13		1.13	1.56	0.05
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							1.06	
金属鉱山							1.69	
非金属鉱山							0.42	
石灰石鉱山	6.53			3.27		3.27	2.04	0.09
石油鉱山							0.44	

部門別	強度率		
	坑内	坑外	計
全鉱山	0.03	0.44	0.42
石炭鉱山			
亜炭鉱山			
金属非金属鉱山		0.01	0.01
金属鉱山		0.01	0.01
非金属鉱山			
石灰石鉱山	0.08	0.71	0.70
石油鉱山		0.00	0.00

0 万人 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
4.11	1.23	1.65	7.41	12.60	0.39	3.94	1.58	1.58	7.48
	1.64	1.64	3.28	7.67			1.53	1.53	3.07
	3.22	3.22	6.45	11.57			2.89	2.89	5.79
				3.27					
6.81	1.36	1.36	10.21	17.25	0.66	6.64	1.99	1.33	10.62
		3.40	3.40	3.40				3.40	3.40

万 時 間 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
0.52	0.16	0.21	0.93	1.59	0.05	0.50	0.20	0.20	0.94
	0.21	0.21	0.42	0.99			0.20	0.20	0.40
	0.42	0.42	0.84	1.51			0.38	0.38	0.75
				0.42					
0.85	0.17	0.17	1.28	2.16	0.08	0.83	0.25	0.17	1.33
		0.44	0.44	0.44				0.44	0.44

第2表 令和2年全鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	502	11,406	2,648,751	21,287,230
- 1年	497	11,217	2,593,397	20,578,193
令和2年	466	11,160	2,538,812	20,149,921
1月	465	11,015	199,763	1,586,742
2月	466	10,986	204,391	1,625,289
3月	465	11,020	215,921	1,724,961
4月	464	11,136	219,523	1,745,098
5月	464	11,173	202,157	1,604,719
6月	465	11,276	222,126	1,759,823
7月	466	11,333	219,860	1,748,772
8月	466	11,285	199,386	1,579,573
9月	466	11,241	211,649	1,681,283
10月	468	11,256	223,407	1,775,789
11月	467	11,175	207,096	1,647,397
12月	466	11,018	213,533	1,670,475

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	14.72		6.80	0.76	2.27	9.82	1.83
- 1年	19.67	0.77	4.24	1.54	2.31	9.25	2.48
令和2年	12.60	0.39	3.94	1.58	1.58	7.48	1.59
1月	10.01		5.01		5.01	10.01	1.26
2月	9.79		4.89			4.89	1.23
3月	4.63						0.58
4月	9.11						1.15
5月	19.79	4.95	4.95			9.89	2.49
6月							
7月	22.74		4.55	4.55		9.10	2.86
8月	30.09		5.02	5.02	5.02	15.05	3.80
9月	18.90		9.45	9.45		18.90	2.38
10月	17.90		8.95		4.48	13.43	2.25
11月							
12月	9.37		4.68		4.68	9.37	1.20

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
39		18	2	6	26	2,775
51	2	11	4	6	24	16,345
32	1	10	4	4	19	8,461
2		1		1	2	224
2		1			1	45
1						
2						
4	1	1			2	7,577
5		1	1		2	84
6		1	1	1	3	81
4		2	2		4	272
4		2		1	3	77
2		1		1	2	101

家働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.85	0.09	0.28	1.22	0.13
0.10	0.53	0.19	0.29	1.17	0.79
0.05	0.50	0.20	0.20	0.94	0.42
	0.63		0.63	1.26	0.14
	0.62			0.62	0.03
0.62	0.62			1.25	4.72
	0.57	0.57		1.14	0.05
	0.63	0.63	0.63	1.90	0.05
	1.19	1.19		2.38	0.16
	1.13		0.56	1.69	0.04
	0.60		0.60	1.20	0.06

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第3表 令和2年石炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	9	480	125,980	1,087,780
- 1年	9	420	109,503	943,909
令和2年	9	332	84,703	739,162
1月	9	358	7,114	61,764
2月	9	346	7,323	64,073
3月	9	336	6,700	57,151
4月	9	333	7,452	65,437
5月	9	334	6,752	58,820
6月	9	331	7,366	64,405
7月	9	329	7,531	65,699
8月	9	331	6,668	58,141
9月	9	329	7,035	61,406
10月	9	331	7,625	66,563
11月	9	312	6,407	56,429
12月	9	318	6,730	59,274

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	15.88		15.88			15.88	1.84
- 1年							
令和2年							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

第4表 令和2年石炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数
							死亡	重傷		軽傷	計		
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	9	9	332	84,703	739,162								
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	9	9	332	84,703	739,162								

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満			
北海道												
東北												
関東												
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計												

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内	98	10	108	26,684	2,064	28,748	231,691	18,576
坑外	118	106	224	29,077	26,878	55,955	237,062	251,833	488,895
計	216	117	332	55,761	28,942	84,703	468,753	270,409	739,162

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第5表 令和2年石炭鉱山事由別災害調

種別	事由	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出火							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他の								
計								
総計								

第6表 令和2年亜炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	2	8	1,401	11,208
- 1年	2	8	1,375	11,000
令和2年	2	8	1,342	10,736
1月	1	9	103	824
2月	2	7	103	824
3月	2	7	118	944
4月	2	9	118	944
5月	2	9	95	760
6月	2	7	127	1,016
7月	2	9	124	992
8月	2	9	96	768
9月	2	7	115	920
10月	2	7	125	1,000
11月	2	7	104	832
12月	2	7	114	912

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年							
- 1年							
令和2年							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

第7表 令和2年亜炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷	計			
								4週以上	2週以上 4週未満					
北海道														
東北	1	1	1	30	240									
関東	1	1	7	1,312	10,496									
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計	2	2	8	1,342	10,736									

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計	
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計													

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	2		2	420		420	3,360		3,360
坑外	6		6	922		922	7,376		7,376
計	8		8	1,342		1,342	10,736		10,736

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第8表 令和2年亜炭鉱山事由別災害調

種別	事由	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
	墜落							
転倒								
その他								
計								
総計								

第9表 令和2年金属非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	189	2,949	665,775	5,209,503
- 1年	187	2,930	648,624	4,996,162
令和2年	158	2,966	651,716	5,056,508
1月	159	2,868	50,270	389,617
2月	159	2,869	50,926	395,459
3月	157	2,883	54,865	427,620
4月	156	2,909	55,101	430,685
5月	156	2,938	51,362	401,815
6月	157	2,981	57,090	445,808
7月	159	3,035	57,257	447,595
8月	159	3,058	50,320	393,118
9月	159	3,037	55,450	431,673
10月	159	3,036	58,591	456,060
11月	158	3,093	54,925	428,650
12月	158	2,887	55,559	408,408

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	18.02		9.01	3.00	1.50	13.52	2.30
- 1年	15.42	1.54	1.54	1.54	3.08	7.71	2.00
令和2年	7.67			1.53	1.53	3.07	0.99
1月	19.89				19.89	19.89	2.57
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月	17.47						2.23
8月							
9月	36.07			18.03		18.03	4.63
10月	17.07						2.19
11月							
12月							

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
12		6	2	1	9	1,114
10	1	1	1	2	5	7,597
5			1	1	2	29
1				1	1	11
1						
2			1		1	18
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	1.15	0.38	0.19	1.73	0.21
0.20	0.20	0.20	0.40	1.00	1.52
		0.20	0.20	0.40	0.01
			2.57	2.57	0.03
		2.32		2.32	0.04

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第10表 令和2年金属非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山勞 働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷	計			
								4週以上	2週以上 4週未満					
北海道	6	11	101	21,787	169,342									
東北	16	35	344	77,588	598,940	1								
関東	26	28	352	82,621	685,082									
中部	44	44	1,050	239,762	1,822,433	2			1	1	2	29		
近畿	26	26	274	49,620	375,092									
中国	16	19	316	64,266	492,937									
四国	6	8	66	14,833	109,645									
九州	17	16	460	100,794	801,435	2								
那覇	1	1	3	445	1,602									
計	158	188	2,966	651,716	5,056,508	5			1	1	2	29		

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計	
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北	12.89												
関東						1.67							
中部	8.34									0.55	0.55	1.10	0.02
近畿													
中国													
四国													
九州	19.84												
那覇													
計	7.67					3.07				0.20	0.20	0.40	0.01

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	127	73	199	27,981	13,362	41,343	215,915	106,770	322,685
坑外	2,150	616	2,767	483,942	126,431	610,373	3,767,598	966,225	4,733,823
計	2,277	689	2,966	511,923	139,793	651,716	3,983,513	1,072,995	5,056,508

鉱山労働者数は月平均を算出して、計算（四捨五入）により表間で値が異なる場合があります。

第11表 令和2年金属非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	2						
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1			1	1	11
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため	1		1		1	18	
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計	5		1	1	2	29		
総計	5		1	1	2	29		

第12表 令和2年金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	53	1,555	340,654	2,650,061
- 1年	55	1,517	333,355	2,512,185
令和2年	28	1,576	345,682	2,649,571
1月	27	1,501	26,409	203,534
2月	27	1,516	25,967	199,102
3月	27	1,522	28,508	220,543
4月	27	1,532	28,622	221,546
5月	27	1,556	27,556	212,445
6月	27	1,589	30,304	234,086
7月	28	1,612	30,682	237,301
8月	28	1,588	26,757	207,022
9月	28	1,620	29,377	226,970
10月	28	1,618	31,149	241,260
11月	28	1,669	28,845	224,191
12月	28	1,587	31,506	221,571

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	8.81		5.87			5.87	1.13
- 1年	15.00						1.99
令和2年	11.57			2.89	2.89	5.79	1.51
1月	37.87				37.87	37.87	4.91
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月	68.08			34.04		34.04	8.81
10月	32.10						4.14
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
3		2			2	304
5						
4			1	1	2	29
1				1	1	11
2			1		1	18
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.75			0.75	0.11
		0.38	0.38	0.75	0.01
			4.91	4.91	0.05
		4.41		4.41	0.08

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第1-3表 令和2年金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	
							死亡	重傷		軽傷		
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	4	9	89	19,572	151,785							
東北	5	23	162	32,341	236,615							
関東	2	7	46	10,244	79,529							
中部	1	1	704	169,355	1,286,995	2		1	1	2	29	
近畿	8	7	69	5,590	42,461							
中国	1	4	129	26,291	195,532							
四国		2	12	1,825	10,245							
九州	7	7	365	80,464	646,409	2						
那覇												
計	28	60	1,576	345,682	2,649,571	4		1	1	2	29	

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率			
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷				
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上		2週以上 4週未満		
北海道												
東北												
関東												
中部	11.81		5.90	5.90	5.90	1.55		0.78	0.78	1.55	0.02	
近畿												
中国												
四国												
九州	24.86					3.09						
那覇												
計	11.57		2.89	2.89	2.89	5.79		0.38	0.38	0.75	0.01	

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	102	72	174	22,144	13,295	35,439	170,799	106,234	277,033
坑外	990	412	1,402	225,033	85,210	310,243	1,716,133	656,405	2,372,538
計	1,091	485	1,576	247,177	98,505	345,682	1,886,932	762,639	2,649,571

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第14表 令和2年金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	2						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1			1	1	11
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため	1			1	1	18	
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計	4			1	1	2	29	
総計	4			1	1	2	29	

第15表 令和2年非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	136	1,394	325,121	2,559,443
- 1年	132	1,413	315,269	2,483,977
令和2年	130	1,390	306,034	2,406,937
1月	132	1,367	23,861	186,083
2月	132	1,353	24,959	196,357
3月	130	1,361	26,357	207,077
4月	129	1,377	26,479	209,139
5月	129	1,382	23,806	189,370
6月	130	1,392	26,786	211,722
7月	131	1,423	26,575	210,294
8月	131	1,470	23,563	186,096
9月	131	1,417	26,073	204,703
10月	131	1,418	27,442	214,800
11月	130	1,424	26,080	204,459
12月	130	1,300	24,053	186,837

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	27.68		12.30	6.15	3.08	21.53	3.52
- 1年	15.86	3.17	3.17	3.17	6.34	15.86	2.01
令和2年	3.27						0.42
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月	37.63						4.76
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
9		4	2	1	7	810
5	1	1	1	2	5	7,597
1						
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	1.56	0.78	0.39	2.73	0.32
0.40	0.40	0.40	0.81	2.01	3.06

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第16表 令和2年非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行鉱山数	月報提出鉱山数	月末鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間	回数	罹災者数				損日数	
							死亡	重傷		軽傷		計
								4週以上	2週以上4週未満			
北海道	2	2	13	2,215	17,557							
東北	11	12	182	45,247	362,325	1						
関東	24	21	306	72,377	605,553							
中部	43	43	346	70,407	535,438							
近畿	18	19	206	44,030	332,631							
中国	15	15	187	37,975	297,405							
四国	6	6	54	13,008	99,400							
九州	10	9	95	20,330	155,026							
那覇	1	1	3	445	1,602							
計	130	128	1,390	306,034	2,406,937	1						

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率			
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡		重傷		
			4週以上	2週以上4週未満						4週以上	2週以上4週未満	
北海道												
東北	22.10						2.76					
関東												
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	3.27						0.42					

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	25	1	26	5,837	67	5,904	45,116	536	45,652
坑外	1,161	204	1,365	258,909	41,221	300,130	2,051,465	309,820	2,361,285
計	1,186	205	1,390	264,746	41,288	306,034	2,096,581	310,356	2,406,937

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第17表 令和2年非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計		1						
総計		1						

第18表 令和2年石灰石鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	242	6,511	1,563,051	12,530,485
- 1年	238	6,419	1,526,267	12,198,528
令和2年	238	6,442	1,506,926	12,063,560
1月	237	6,357	118,701	952,242
2月	237	6,393	123,087	988,138
3月	238	6,401	129,630	1,039,237
4月	238	6,480	131,066	1,049,524
5月	238	6,493	121,247	969,011
6月	238	6,507	131,214	1,047,751
7月	237	6,513	129,230	1,034,529
8月	237	6,453	118,766	945,222
9月	237	6,411	124,407	995,762
10月	239	6,462	130,709	1,047,663
11月	239	6,426	123,481	991,101
12月	238	6,411	125,388	1,003,380

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	15.99		6.40		3.20	9.60	2.00
- 1年	23.59	0.66	6.55	1.97	2.62	11.79	2.95
令和2年	17.25	0.66	6.64	1.99	1.33	10.62	2.16
1月	8.42		8.42			8.42	1.05
2月	16.25		8.12			8.12	2.02
3月	7.71						0.96
4月	15.26						1.91
5月	32.99	8.25	8.25			16.50	4.13
6月							
7月	30.95		7.74	7.74		15.48	3.87
8月	50.52		8.42	8.42	8.42	25.26	6.35
9月	16.08		16.08	8.04		24.11	2.01
10月	15.30		15.30			15.30	1.91
11月							
12月	15.95		7.98		7.98	15.95	1.99

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
25		10		5	15	1,541
36	1	10	3	4	18	8,693
26	1	10	3	2	16	8,427
1		1			1	213
2		1			1	45
1						
2						
4	1	1			2	7,577
4		1	1		2	84
6		1	1	1	3	81
2		2	1		3	254
2		2			2	72
2		1		1	2	101

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.80		0.40	1.20	0.12
0.08	0.82	0.25	0.33	1.48	0.71
0.08	0.83	0.25	0.17	1.33	0.70
	1.05			1.05	0.22
	1.01			1.01	0.05
1.03	1.03			2.06	7.82
	0.97	0.97		1.93	0.08
	1.06	1.06	1.06	3.17	0.09
	2.01	1.00		3.01	0.26
	1.91			1.91	0.07
	1.00		1.00	1.99	0.10

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第19表 令和2年石灰石鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数
							死亡	重傷		軽傷	
								4週以上	2週以上 4週未満		
北海道	14	12	342	81,054	664,195	1			1	1	3
東北	19	20	676	159,648	1,283,964	6		2		2	113
関東	37	39	1,360	325,805	2,666,196	4		2		2	133
中部	20	20	883	188,250	1,524,878	4		1	2	1	236
近畿	6	6	165	34,299	275,952	1			1		25
中国	32	32	1,038	249,218	1,941,124	2	1		1		7,713
四国	9	9	413	97,038	730,420	1					
九州	18	19	1,011	249,070	1,957,378	5		3			172
那覇	83	83	556	122,544	1,019,453	2		1			32
計	238	240	6,442	1,506,926	12,063,560	26	1	10	3	2	8,427

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	12.34				12.34	12.34					1.51	1.51	0.00
東北	37.58		12.53		12.53	4.67		1.56			1.56	1.56	0.09
関東	12.28		6.14		6.14	1.50		0.75			0.75	0.75	0.05
中部	21.25		5.31	10.62	21.25	2.62		0.66	1.31	0.66	0.66	2.62	0.15
近畿	29.16			29.16	29.16	3.62			3.62		3.62	3.62	0.09
中国	8.03	4.01	4.01		8.03	1.03	0.52	0.52			1.03	1.03	3.97
四国	10.31					1.37							
九州	20.07		12.04		12.04	2.55		1.53			1.53	1.53	0.09
那覇	16.32		8.16		8.16	1.96		0.98			0.98	0.98	0.03
計	17.25	0.66	6.64	1.99	10.62	2.16	0.08	0.83	0.25	0.17	1.33	1.33	0.70

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	104	61	166	25,194	12,794	37,988	193,739	112,333	306,072
坑外	4,127	2,150	6,276	975,654	493,284	1,468,938	7,771,575	3,985,913	11,757,488
計	4,231	2,211	6,442	1,000,848	506,078	1,506,926	7,965,314	4,098,246	12,063,560

鉱山労働者数は月平均を算出してのいるため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第20表 令和2年石灰石鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数	
				重傷		軽傷			
				4週以上	2週以上 4週未満				
坑内	落盤又は側壁の崩壊								
	浮石の落下（前項以外）								
	ガス又は炭じんの爆発								
	ガス中毒又は窒息								
	ガス突								
	山はね								
	自然発火								
	発破又は火薬類のため	1							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断							
		その他							
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断							
		鉱車の逸走又は脱線							
		鉱車に接触又は挟撃							
		車両系鉱山機械又は自動車のため							
	コンベアのため	コンベアのため							
		その他							
	出水								
	火災								
	機械のため								
	電気のため								
	飛石又は転石								
	工具のため								
	粉じんのため								
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため									
墜落									
転倒									
その他	1			1		1	24		
計	2			1		1	24		
坑外	岩盤の崩壊								
	発破又は火薬類のため	2							
	火災	7		1		1	60		
	風水害	1							
	運搬装置のため	鉱車のため							
		架空索道のため							
		車両系鉱山機械又は自動車のため	4	1	3	1	5	7,994	
		コンベアのため	1		1		1	40	
	その他								
	さく井機械のため								
	機械のため（石油鉱山については前項以外）								
	電気のため								
	ボイラーの破裂								
	しゃく熱熔融物のため								
	劇物のため								
	飛石又は転石								
	工具のため								
	粉じんのため								
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
	取扱中の器材鉱物等のため	2				1	1	8	
	墜落	5		3	1	1	5	158	
	転倒	1		1			1	93	
	その他	1		1			1	50	
	計	24	1	10	2	2	15	8,403	
総計	26	1	10	3	2	16	8,427		

第21表 令和2年石油鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	60	1,457	292,544	2,448,254
- 1年	61	1,440	307,628	2,428,594
令和2年	59	1,411	294,125	2,279,955
1月	59	1,423	23,575	182,295
2月	59	1,371	22,952	176,795
3月	59	1,393	24,608	200,009
4月	59	1,405	25,786	198,508
5月	59	1,399	22,701	174,313
6月	59	1,450	26,329	200,843
7月	59	1,447	25,718	199,957
8月	59	1,434	23,536	182,324
9月	59	1,457	24,642	191,522
10月	59	1,420	26,357	204,503
11月	59	1,337	22,179	170,385
12月	59	1,395	25,742	198,501

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年							
- 1年	16.25					3.25	2.06
令和2年	3.40				3.40	3.40	0.44
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月	37.94				37.94	37.94	4.89
11月							
12月							

第2.2表 令和2年石油鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日 数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	6	6	145	26,111	214,420							
東北	10	11	164	30,861	239,826							
関東	32	32	1,033	225,714	1,770,409	1			1		1	5
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州	6	6	55	9,477	53,664							
那覇	5	5	15	1,962	1,636							
計	59	60	1,411	294,125	2,279,955	1			1		1	5

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満			
北海道												
東北												
関東	4.43				4.43	0.56				0.56	0.56	0.00
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	3.40				3.40	0.44				0.44	0.44	0.00

監督部別	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内									
坑外	1,159	252	1,411	248,370	45,755	294,125	1,963,600	316,355	2,279,955
計	1,159	252	1,411	248,370	45,755	294,125	1,963,600	316,355	2,279,955

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第23表 令和2年石油鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他						
		さく井機械のため						
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
	墜落							
転倒	1			1	1	5		
その他								
計	1			1	1	5		
総計	1			1	1	5		